

平成29年度 第1回江戸川区景観審議会 意見の概要

平成29年7月24日（月）に第1回江戸川区景観審議会が開催され、以下の3点について説明・意見交換・報告がありました。

（意見交換）現場視察について

（平井五丁目駅前地区再開発、第三松江小学校、篠崎第三小学校）

（報告事項）都市マスの改訂に伴うまちづくりワークショップの開催について

第7回景観まちづくり賞の募集について

■平成29年度 第1回江戸川区景観審議会 意見の概要

意見交換	現場視察について
<p>【平井五丁目駅前地区再開発】</p> <ul style="list-style-type: none">○小岩の再開発の事例を検証し、良いところを取り込むなどの継続性があると良い。○アースカラーを使うのが最近の傾向だが、その色調をどう生かしていくのか、デザイン性についても細かく検討してほしい。○新しい現代的なものを求めすぎると、周りのまちなみとかけ離れた建物になり孤立してしまうので、古きよき商店街の雰囲気などを保つ工夫をしてほしい。 <p>【第三松江小学校】</p> <ul style="list-style-type: none">○改築前の校舎にあった壁画をどういう風に継続していけるなど、以前議論していた内容が非常にいい形でアート化されて改築校に活かされていて良かった。○これまでの学校と比べ非常に表情が出てきたと感じた。 <p>【篠崎第三小学校】</p> <ul style="list-style-type: none">○色使いのテーマ性をもっと出せるとよい。	
報告事項1	都市マスの改訂に伴うまちづくりワークショップの開催について
<ul style="list-style-type: none">○建物の色や形、舗装や緑化率を考える前に、全体をどんなまちにするかという事が大事であり、それが都市マスであるので、区民との議論をしっかり行い反映してほしい。	
報告事項2	第7回景観まちづくり賞の募集について
<ul style="list-style-type: none">○景観まちづくり賞の「まちなみ建築部門」について、「地域らしさを生かす」だけでなく「新たに地域らしさを創り出す」という視点も持ってほしい。	